



埼玉県八潮市



5歳児健診の実施

八潮市
〈事業説明資料〉子ども家庭部子ども家庭支援課 課長 井上
Tel : 048-996-2111 (内線805)
E-mail:kodomo@city.yashio.lg.jp

目的

幼児の言語の理解能力や社会性が高まる時期に、子どもの特性を早期に発見し、就学前までに必要な支援を行うとともに、生活習慣やその他育児に関する指導を行い、幼児の健康保持及び増進を図ることを目的に、5歳児健康診査を実施する。

予算額

1,129千円

事業概要

出生後から就学前までの切れ目のない健康診査の実施のため、乳幼児期の健康診査として実施している1か月児、4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査に加え、新たに5歳児健康診査を実施する。

1. 対象者 : 満5歳を超え、満5歳7か月に達しない幼児（個別通知）※約700人を想定
2. 健診内容 : 身体発育状況、発達障がいなど心身の異常の早期発見、育児上問題となる事項等について問診、身体計測、診察等
3. 実施方法 : 保健センターを会場とした集団健康診査





こども誰でも通園制度の実施

八潮市
〈事業説明資料〉

子ども家庭部保育幼稚園課 課長 木村
Tel : 048-996-2111 (内線419)
E-mail: hoiku@city.yashio.lg.jp

目的

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を令和8年4月から実施する。

予算額

29,615千円

事業概要

〈予算額内訳〉

負担金、補助金及び交付金

・乳児等通園支援事業給付費 12,175千円 ・乳児等通園支援事業運営費補助金 17,440千円

〈事業内容〉

①対象児童

保育所、認定こども園、地域型保育事業所等に通っていない
0歳6か月～満3歳未満の未就園児

②利用時間

こども1人につき、月10時間まで

③利用料金

1時間300円（予定）

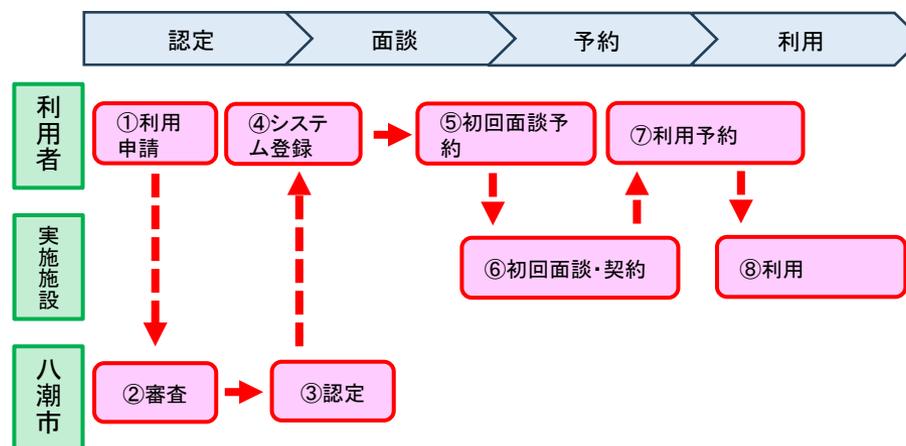
④実施施設

1施設（令和8年度中に拡充予定）

⑤利用定員

6名（令和8年度中に増員予定）

⑥利用の流れ





小1の壁解消関係事業について (学童保育所の拡充・整備)

八潮市
〈事業説明資料〉

教育部教育総務課 課長 松本
TEL : 048-996-2111 (内線854)
E-mail: kyoikusomu@city.yashio.lg.jp

目的

少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化などにより、主に共働き家庭が直面する「小1の壁」を解消するため、学童保育所の拡充及び整備に取り組むことにより、放課後に安心して子どもが活動できる居場所の確保を図り、次世代を担う子どもの健全育成を支援することを目的とする。

予算額	学童保育所の拡充	80,868千円
	新設学童保育所の整備	162,760千円

事業概要

(1) 学童保育所の拡充

学童保育所の充実を図るため、はちじょう・しおどめ・おおそね・なかがわの各学童保育所において、定員を拡大する。

学童保育所	拡充の内容
はちじょう	1支援30名定員を増設し、合計2支援60名定員とする。
しおどめ・おおそね・なかがわ	1施設30名定員の学童保育所を新たに整備する。



(2) 新設学童保育所の整備

令和9年4月の新設小学校開校に合わせ、学童保育需要に対応するため、新設学童保育所を整備する。

【建物等概要・建設工事関連予算額】

木造平屋建て 延床面積278.24㎡
 保育室2室 定員80名(40名×2クラス)
 建設工事費予算額(総額) 2億5,000万円
 うち、令和8年度予算額 1億5,000万円
 建設工事施工監理業務委託料 1,276万円



※新設学童保育所の
イメージパース



小1の壁解消関係事業について (放課後こども教室の実施)

八潮市
〈事業説明資料〉

教育部社会教育課 課長 倉林
Tel : 048-996-2111 (内線874)
E-mail: shakaikyoiku@city.yashio.lg.jp

目的

少子化や核家族化の進行、就労形態の多様化などにより、主に共働き家庭が直面する「小1の壁」を解消するため、小学校の体育館や校庭などを活用して放課後こども教室を実施することで、放課後に安心してこどもが活動できる居場所の確保を図るとともに、次世代を担うこどもの健全育成を支援することを目的とする。

予算額

2, 213千円

事業概要

放課後こども教室とは…放課後に小学校の空き教室や体育館、校庭などを活用して、こどもの安全・安心な活動場所を確保し、地域の方々の協力を得ながら、こどもたちに学習や様々な交流・体験活動などの機会を定期的、継続的に提供する。

日時：5月～2月の木曜日（年間36回程度）
午後2時から午後5時まで（ただし、冬季は午後4時30分まで）
夏休み等の長期休みには実施しない。

場所：松之木小学校（体育館及び校庭を活用）

スタッフ：松之木小PTA、保護者、地域のボランティアを募集

費用：参加費は無料（ただし、保険代として実費500円）





子ども家庭部子育て支援課 課長 平野
Tel : 048-996-2111 (内線406)
E-mail: kosodate@city.yashio.lg.jp

目的

経年劣化が進んでいる古新田保育所の建替え及び私立保育所等の施設整備に対し補助金を交付することにより、新たな保育ニーズ等への対応を行うとともに待機児童の解消を図る。

予算額

- ①古新田保育所再整備事業 **805,400千円**
②保育所整備事業等補助金 **278,005千円**

事業概要

- ①古新田保育所再整備事業（令和7年度から9年度）
新園舎における保育開始に向け、整備工事を行う。

【整備概要等】

- ・場所 大瀬古新田土地区画整理事業76-2街区
10、11、12、13、14、15画地
- ・施設規模等 地上2階建て 延べ床面積1,304.72㎡
- ・新園舎開所予定 令和9年1月
- ・新定員 85人

項目	令和8年度 事業費
古新田保育所再整備工事施工監理業務委託料	13,489千円
古新田保育所再整備工事費(建築工事)	469,640千円
古新田保育所再整備工事費(電気設備工事)	122,040千円
古新田保育所再整備工事費(機械設備工事)	91,260千円
古新田保育所再整備工事費(解体外構工事)	71,280千円
古新田保育所再整備工事費(需用費・備品購入費他)	37,691千円

- ②保育所整備事業等補助金

保育所待機児童対策として、認可保育所の創設及び認定こども園の改築に当たり施設整備費を補助する。

- ・認可保育所（所在地：大瀬四丁目地内、定員：80人）
- ・認定こども園（所在地：木曽根地内、定員：121人（※改築後の保育定員））



新設小学校の整備

八潮市
〈事業説明資料〉

教育部新設小学校準備室 室長 柳町
Tel : 048-996-2111 (内線871)
E-mail: shinsetsu@city.yashio.lg.jp

目的

八潮駅周辺の児童数増加による小学校の教室不足を解消するため、市内で48年ぶりとなる新設小学校の整備を進める。

予算額

4,435,393千円

事業概要

- ・ 新設小学校は、令和9年度の開校に向けて令和6年度から整備をはじめ、令和8年度が最終年度となる。
- ・ 令和8年度においては、昨年度に引き続き新設小学校の建設工事を実施するとともに、児童の教育環境及び教員の職場環境を整えるため、教材及び備品等を購入する。



内観イメージ図(大階段、昇降口)

項目	令和8年度予算額
新設小学校建設工事施工監理業務委託	33,994千円
新設小学校建設工事(建築工事・外構工事)	3,088,822千円
新設小学校建設工事(電気設備工事)	488,801千円
新設小学校建設工事(機械設備工事)	574,486千円
需用費(事務用品、清掃用具等の消耗品)	110,953千円
備品購入費(教材、学校図書、什器等)	138,337千円



給食事業の推進 (小学校：学校給食費の負担軽減)

八潮市
〈事業説明資料〉



教育部学務課 課長 山内
Tel : 048-996-2111 (内線873)
E-mail:gakumu@city.yashio.lg.jp

目的

学校給食で使用する食材の価格高騰が進む中、子育て世代への支援を行うため、国の「給食費負担軽減交付金（仮称）」を活用し、令和8年度市立小学校の給食費の負担軽減（いわゆる給食無償化）を実施する。

予算額

560,671千円

事業概要

子育て世帯への支援策として、令和8年4月より、国の「給食費負担軽減交付金（仮称）」（支援基準額一人あたり月額5,200円を支援）を活用し、市立小学校の給食費の支援（いわゆる給食無償化）を実施する。

【学校給食費支援対象】

八潮市立小学校に在籍し、給食を喫食している児童の保護者
(保護者の所得に関わらず一律支援)

ただし、生活保護の教育扶助を受けている児童については、従来どおりの制度で学校給食費が支給されるため、対象外とする。

給食で使用する八潮市産大根の納品の様子



【学校給食費支援額】

小学校：一人あたり月額4,180円（給食費）+約1,240円（物価高騰分）=約5,420円
令和8年度から学校給食費は全額を市が支援するため、保護者負担はない。



文化財建造物の耐震改修

八潮市
〈事業説明資料〉教育部文化財保護課 課長 高山
TEL : 048-997-6666
E-mail:bunkazai@city.yashio.lg.jp

目的

近年震災発生リスクが高まりをみせる中、常時公開施設である資料館併設古民家「市指定文化財旧藤波家住宅」の耐震性能を診断し、利用者の安心・快適な利用環境の創出を図る。

予算額

24,377千円

事業概要

★令和8年度の主要事業

・資料館併設古民家の耐震診断 予算額 24,377千円

資料館併設古民家（市指定文化財「旧藤波家住宅」）の耐震診断を業務委託し、建物の状態を把握するとともに必要な耐震補強策を検討する。

指定文化財「旧藤波家住宅」の概要

(1) 建物写真



- (2) 構造 木造平屋建 瓦葺
 (3) 基礎構造 玉石基礎
 (4) 建築年 明治9年(1876)
 (5) 延床面積 245.94㎡

実施年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
古民家耐震診断	→		
耐震補強案策定	→		
耐震補強工事実施設計		→	
耐震補強工事			→



肺がん個別検診の開始

八潮市
〈事業説明資料〉健康福祉部健康増進課 課長 布施
Tel : 048-996-2111 (内線812)
E-mail:kenkozoshin@city.yashio.lg.jp

目的

肺がん検診について、保健センターで実施する集団検診に加え、医療機関での個別検診を開始することで、検診受診の利便性を向上させ、がんの早期発見・早期治療につなげる。

予算額

6,997千円

事業概要

保健センターで実施する集団検診に加え、かかりつけ医や特定健康診査と同時受診が実施が可能な医療機関での個別検診を導入し、受診しやすい体制を整備する。市民は、集団検診または個別検診のいずれかを選択し、受診することができる。

1. 対象者	40歳以上の市民
2. 実施期間	令和8年7月から9月
3. 実施場所	八潮市・草加市の委託医療機関
4. 検診項目	問診、胸部エックス線検査
5. 自己負担額	800円（条件により、免除の場合あり）





RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化

八潮市
〈事業説明資料〉健康福祉部健康増進課 課長 布施
Tel : 048-996-2111 (内線812)
E-mail: kenkozoshin@city.yashio.lg.jp

目的

予防接種を実施することにより、感染症のまん延予防や個人の発病または重症化を防止する。

予算額

22,851千円

事業概要

定期予防接種にRSウイルス感染症に係る母子免疫ワクチンが追加されたため、希望する方の接種が円滑に進むよう、医療機関において、予防接種を実施する。

〈対象者〉 妊娠28週から37週に至るまでの方

〈接種回数〉 1回

〈自己負担金〉 なし ※委託医療機関以外で接種する方については、償還払いを予定

RSウイルス感染症

主に発熱、鼻汁、咳を伴う軽い風邪様の症状であるが、生後6か月以下の乳児では肺炎など下気道疾患に至る場合がある。





トレーニング室利用者等への指導

八潮市
〈事業説明資料〉

市民活力推進部スポーツ振興課 課長 竹淵
Tel : 048-996-2111 (内線401)
E-mail: sports@city.yashio.lg.jp

目的

令和7年10月にオープンした鶴ヶ曽根体育館トレーニング室利用者の安全確保やトレーニング環境の維持管理を目的に、トレーナーによる利用者への指導を実施するとともに、ジュニアアスリートを発掘・育成するため、ジュニアアスリート育成指導を実施する。

予算額

9,823千円

事業概要

令和7年10月にエイトアリーナに整備したトレーニング室を、利用者に安全に利用してもらえるよう講習会の開催回数を月2回から週4回に増やす。

また、オリンピックなどの国際舞台で活躍し、県民に夢と感動を与えるアスリートになりたい夢を持つ子どもたちを応援する取組として埼玉県が実施している「彩の国プラチナキッズ」選考会の合格者の増加を目指し、高いレベルでの基礎体力向上を図るため小学校3年生を対象に募集し育成プログラムを実施する。

【（参考）プラチナキッズ】

将来、オリンピックなどの国際舞台で活躍し、県民に夢と感動を与えるアスリートになりたい夢を持つ子どもたちを応援する埼玉県で実施しているプロジェクト。

県内の小学校4年生を対象に、スポーツ能力に優れた資質を持つ子どもたちをプラチナキッズに認定し、小学校6年生までに様々なプログラムを通して、次世代の埼玉県スポーツ界を支えられる自立したアスリートの育成を目指す。

【八潮市の合格者実績】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
申込者数	25人	23人	8人	23人	6人
合格者数	2人	1人	2人	3人	1人(候補者)





中川やしおランニングイベントの開催

八潮市
〈事業説明資料〉

市民活力推進部スポーツ振興課 課長 竹淵
Tel : 048-996-2111 (内線 4 0 1)
E-mail:sports@city.yashio.lg.jp

目的

令和7年1月28日に発生した県道松戸草加線中央一丁目交差点の道路陥没事故の影響に伴い中止となった「八潮市内一周駅伝大会」に代わるスポーツイベントとして、新堤防等をコースとした、自然にふれあいながら楽しく走ることを目的とする「中川やしおランニングイベント」を開催する。

予算額

3,000千円

事業概要

主な事業内容

【参加人数】

320人

【部門】

5.0 km、2.5 km、1.5 km
ファンラン、親子マラソン

【ゲストランナー】

- ・市橋 有里さん
(シドニー五輪女子マラソン日本代表)
- ・M高史さん
(ものまねアスリート芸人)
- ・国土館大学
(陸上競技部 (駅伝))

令和7年度実績





高齢者の支援（プレミアム付商品券事業）

八潮市
〈事業説明資料〉



健康福祉部長寿介護課 課長 萩野
Tel : 048-996-2111 (内線304)
E-mail:chojukaigo@city.yashio.lg.jp

目的

物価高騰の影響を強く受ける高齢者に対し、買い物や移動など日常生活を幅広く支援するため、八潮市商工会が発行する「八潮市プレミアム付商品券」と同一のものを交付する。

予算額

93,564千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）

事業概要

▶ 交付対象者

基準日において、住民基本台帳に登録されている75歳以上の方

▶ 交付内容

1人につき、額面6,000円分（共通券1,000円×6枚）

▶ 交付方法

対象者に対し、直接郵送（申請等の手続は不要）

▶ 交付時期

令和8年6月中旬を予定

※ 商品券を使用することができる期間、店舗等については、八潮市商工会が実施する事業による。



【商品券のイメージ】





重度心身障がい者医療費支給事業

八潮市
〈事業説明資料〉



健康福祉部障がい福祉課 課長 藤井
TEL : 048-996-2111 (内線816)
E-mail: shogai@city.yashio.lg.jp

目的

重度心身障がい者やその家族の経済的負担を軽減し、重度心身障がい者の福祉の増進を図る。

予算額

213,586千円

事業概要

令和8年1月から精神障害者保健福祉手帳2級の方を新たに助成対象に拡充

自立支援医療（精神通院医療）指定医療機関



調剤薬局



病院・クリニック



訪問看護

自己負担原則1割



精神科の通院治療にかかる医療費を助成

注意事項：65歳以上で精神障害者保健福祉手帳を初めて取得した方は対象外。また、所得に応じた支給制限あり。



被災者生活再建支援の強化

生活安全部危機管理防災課 課長 神原
Tel : 048-996-2111 (内線240)
E-mail:k-bosai@city.yashio.lg.jp

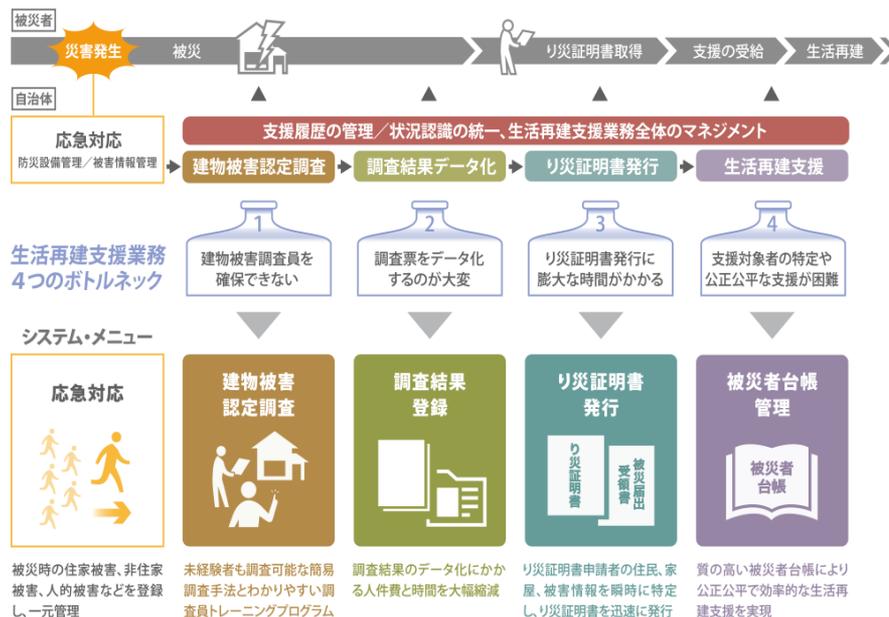
目的

大規模な自然災害からの復旧・復興には、住家の被害認定調査および罹災証明書の交付、災害支援金の支給などの被災者支援を迅速に行うことが必要である。市では迅速かつ公平な被害認定や支援状況の共有化等を図るため、「被災者生活再建支援システム」を導入し、いつ起こるかわからない災害に備える。

予算額

8, 186千円

事業概要



〈住民のメリット〉

- 罹災証明書交付までの時間が短縮されることにより、迅速に支援を受けることが可能
- マイナンバーカードを利用し、罹災証明書等の電子申請が可能（ぴったりサービス申請情報連携）
- 情報が一元管理されることにより、迅速に災害支援金などの支援を受けることが可能

〈行政のメリット〉

- 導入前、罹災証明書の交付開始前まで114日かかっていたが、導入後は35日に短縮（一例）
- 同じシステムを導入している他自治体から応援を受けることが可能
- 被災者支援の重複や漏れを回避することが可能



国民保護実動訓練の実施

八潮市
〈事業説明資料〉

生活安全部危機管理防災課 課長 神原
Tel : 048-996-2111 (内線240)
E-mail:k-bosai@city.yashio.lg.jp

目的

いざという時に迅速に国民保護措置を実施するため、危機管理能力の強化および関係機関との連携を図ることを目的に、令和8年11月14日(土)に八潮メセナで国民保護実動訓練を実施する。訓練は、令和7年度に実施した図上訓練を踏まえ、テロの想定で草加八潮消防組合と合同で行う。

予算額

1,688千円

事業概要

連携体制

八潮市
危機対策本部

情報
共有

現地調整所

草加八潮消防局
警防本部

- ・自然災害との対応の違いを確認
- ・初動対応を中心に関係機関との連携を確認



訓練参加機関

陸上自衛隊(大宮駐屯地)第32普通科連隊
埼玉県警察本部・草加警察署
埼玉県危機管理課
草加市立病院
八潮中央総合病院
自主防災組織
八潮メセナ
草加八潮消防局 警防課・八潮消防署
草加消防署青柳分署
八潮市危機対策本部・危機管理防災課



市内農業者への支援

八潮市
〈事業説明資料〉市民活力推進部都市農業課 課長 瀧沢
Tel : 048-996-2111 (内線284)
E-mail: agri@city.yashio.lg.jp

目的

経営の安定と生産意欲の向上を図るため、市内農業経営者に対し、臨時交付金を活用し、支援給付金を支給する。

予算額

6,500千円 (物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)

事業概要

令和8年度補助金	支給対象者 ①市内に住所を有する個人農業経営者 ②市内に主たる事業所を有する農業法人	申請期日 令和8年6月末日まで
----------	--	--------------------

年間農業販売収入額
50万円以上500万円未満

【給付額】 50,000円

年間農業販売収入額
500万円以上1,000万円未満

【給付額】 100,000円

年間農業販売収入額
1,000万円以上

【給付額】 150,000円





農業の担い手の育成

八潮市
〈事業説明資料〉



市民活力推進部都市農業課 課長 瀧沢
Tel : 048-996-2111 (内線284)
E-mail: agri@city.yashio.lg.jp

目的

当市における新規就農希望者を、八潮市明日の農業担い手育成塾で受け入れ、農業の担い手として育成する。

予算額

757千円

事業概要

埼玉県の事業フレームに基づき、八潮市明日の農業担い手育成塾を運営する八潮市担い手育成協議会に埼玉県が最大で3/4、八潮市が残りの事業費を補助する。

塾生

【入門研修】研修期間 1年間 令和8年度新規塾生2名公募
【実践研修】研修期間 2年間 現在塾生2名在籍(1年目)
卒塾後、八潮市内で新規就農

指導農家

市内農業者 既存2名、新規2名

事業費

研修用資材費、指導農家報償費等





市民活力推進部都市農業課 課長 瀧沢
Tel : 048-996-2111 (内線284)
E-mail: agri@city.yashio.lg.jp

目的

中川周辺農地（地域計画区域内）の営農環境保全のため、地域内排水状況を改善することを目的に、排水路を整備する。

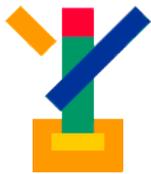
予算額

11,327千円

事業概要

1. 事業概要 地域計画を策定した中川周辺農地の排水状況を改善するため、道路側溝の整備に着手する
2. 内容 側溝清掃工、残土処分工、汚泥処分工等
3. 箇所 中川周辺農地 18-7号水路（図のとおり）
4. 延長 560.0m





事業者支援と生活者支援 (プレミアム付商品券事業)

八潮市
〈事業説明資料〉



市民活力推進部商工観光課 課長 小野寺
Tel : 048-996-2111 (内線332)
E-mail: shokokanko@city.yashio.lg.jp

目的

物価高騰の影響を受けた事業者や生活者を支援し、かつ、地域における消費の喚起及び下支えをするため、八潮市商工会が実施する「プレミアム付商品券事業」に対し、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して補助金を交付する。

予算額

213,083千円 (物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)

事業概要

対象者	八潮市民 (在住・在勤・在学)	
実施内容	商品券の『販売』	
	1冊の額面	13,000円
	販売数	45,000冊
	プレミアム率	30% 額面13,000円を10,000円で販売
	券種	共通券 : 1,000円×6枚 専門券* : 500円×14枚
使用期間	令和8年7月1日から令和8年11月30日まで (5か月間)	
引換期間	4月下旬～ : 事業案内冊子を市内全戸配布 4月下旬～5月中旬 : 購入申込 6月上旬 : 当選はがき発送 6月下旬～7月中旬 : 引換販売	



* : 専門券とは、大型店では使用できない商品券のこと



都市計画変更図書等の作成

八潮市
〈事業説明資料〉

都市整備部都市計画課 課長 佐久間
Tel : 048-996-2111 (内線289)
E-mail:toshikeikaku@city.yashio.lg.jp

目的

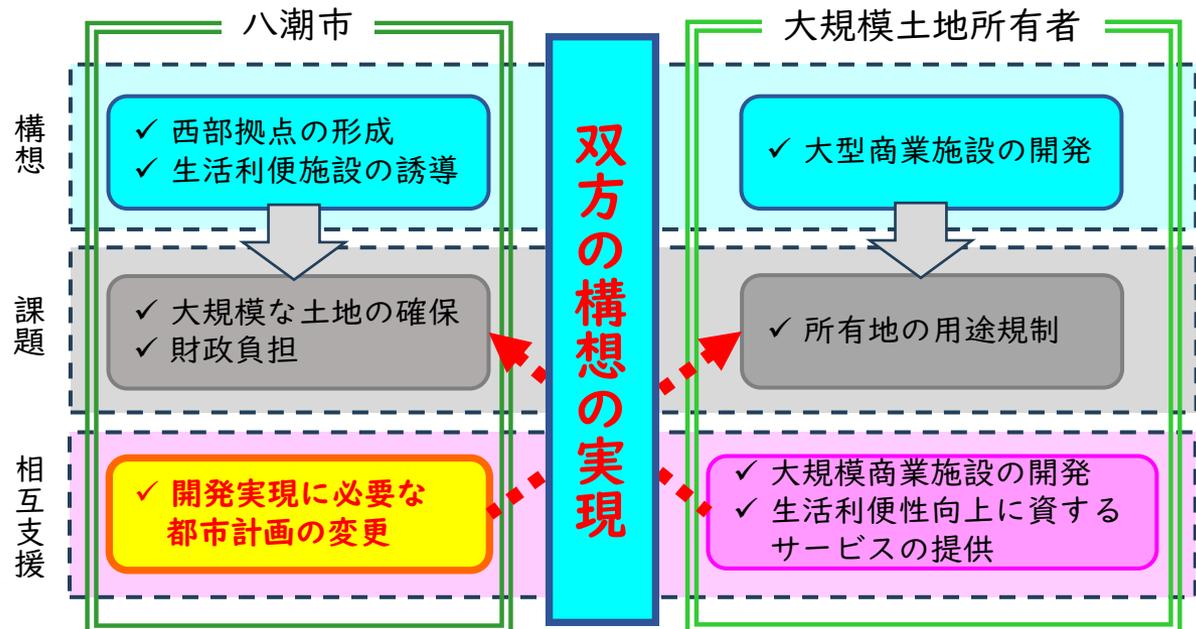
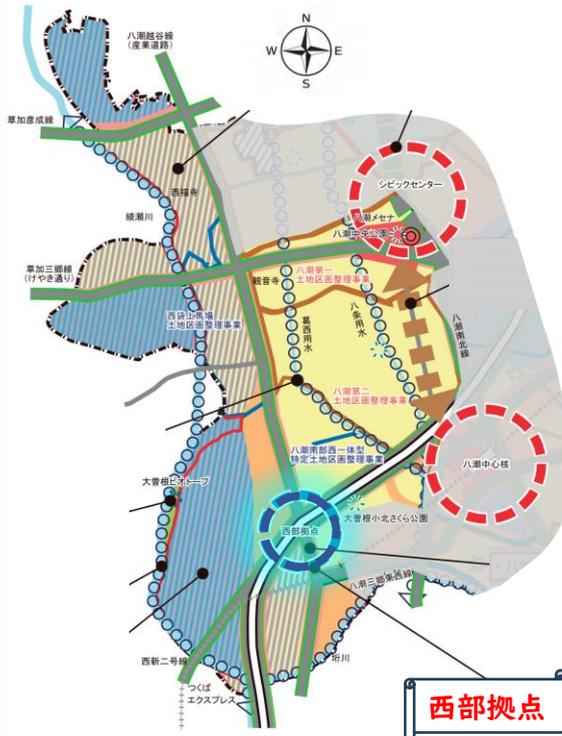
八潮市総合計画や八潮市都市計画マスタープランに基づく「西部拠点」の形成に向け、官民連携による取組をスタートする。

予算額

9,357千円

事業概要

上位計画の目的を達成するため、八潮市立地適正化計画に基づく手法を活用し、商業業務機能の導入と生活利便性の向上を目指す。





北部拠点まちづくり事業の推進

八潮市
〈事業説明資料〉

都市整備部北部拠点整備課 課長 安西
TEL : 048-996-2111 (内線244)
E-mail: hokubu@city.yashio.lg.jp

目的

都市計画道路 入谷東西線、都市計画道路 外環八潮スマートICアクセス線及び（仮称）外環八潮スマートICの整備に必要な道路設計や地盤改良対策の工法検討業務等を行う。

予算額

① 入谷東西線他交差点等詳細設計業務委託料	26,231千円
② 地盤改良対策工法検討業務委託料	12,673千円
③ 東日本高速道路（株）負担金（（仮称）外環八潮スマートIC整備事業費）	33,503千円

事業概要



※現時点のイメージであり、今後変更が生じる可能性があります。

【今後の事業スケジュール予定（令和8年度実施）】

路線測量	詳細設計	用地測量	交差点 詳細設計	地盤改良 工法検討	用地取得	舗装工事 等	供用
------	------	------	-------------	--------------	------	-----------	----

※上記目的に対し国土交通省所管の
国庫補助金を活用予定

【計画・諸元】

都市計画道路 入谷東西線・・・①②

道路幅員	16m
車線数	2車線
道路延長	約424m

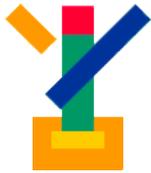
都市計画道路 外環八潮スマートICアクセス線・・・①②

道路幅員	9m
車線数	2車線
道路延長	約535m

（仮称）外環八潮スマートIC・・・③

接続形式	SA・PA接続型
利用形態	フルインター
運用形態	ETC車載器車載器を搭載した 全車種が24時間利用可能

※スマートICについては、八潮市と東日本高速道路(株)との共同事業です。



土地区画整理事業の推進

八潮市
〈事業説明資料〉



都市整備部区画整理課 課長 嶋根
TEL: 048-996-2111 (内線847)
E-mail: kukaku@city.yashio.lg.jp

目的

土地区画整理事業を推進するため、各地区で実施する移転補償や造成工事等に係る事業費に対し負担金を支出するとともに、埼玉県が施行する八潮南部西地区の事業を促進するために必要な宅地造成工事を委託する。

予算額

2, 113, 909千円

事業概要

【鶴ヶ曽根・二丁目地区】 149,000千円

換地処分に向けた出来形確認測量等を実施するとともに、換地計画の作成を進める。

【大瀬古新田地区】 352,640千円

事業進捗のため、建物移転補償、街路築造工事及び排水施設築造工事等を進める。

【西袋上馬場地区】 426,900千円

事業進捗のため、建物移転補償、街路築造工事、宅地造成工事及び排水施設築造工事等を進める。

【八潮南部東地区】 644,620千円

事業進捗のため、建物移転補償、街路築造工事、宅地造成工事及び排水施設築造工事等を進める。

【八潮南部西地区】 71,800千円

埼玉県に対し、土地区画整理事業の国庫補助金に係る地方負担分の一部を負担する。

【南部整備促進事業】 468,949千円

八潮南部西地区内の環境改良事業として埼玉県に宅地造成工事(地下埋設物の処理を含む)の委託等をする。



路面下空洞調査の実施

八潮市
〈事業説明資料〉

建設部道路治水課 課長 武田
Tel : 048-996-2111 (内線 3 7 0)
E-mail: dorochisui@city.yashio.lg.jp

目的

路面陥没による事故を未然に防ぎ、みんなが安心して通行できる道路環境を守るため、路面下空洞調査を実施する。

予算額

13,640千円

事業概要

1. 調査の背景と事業概要

近年、都市インフラの老朽化などにより、突発的な道路陥没のリスクが高まっている。「目に見えない」地下の空洞を地中レーダなどの技術を用いて早期に発見・補修することで、「壊れる前に防ぐ」予防保全を推進し、地域の安全・安心な道路環境を維持する。

2. 調査の流れ

① 1次調査

車載型地中レーダを用い、走行しながら電磁波探査を行い、非破壊で空洞の可能性のある異常箇所を検知

② 2次調査

1次調査で検知した異常箇所に対し、スコープカメラ等を用いた詳細調査を行い、空洞の規模を確認

③ 空洞補修

特定された空洞は、危険度判定に基づき、充填等の補修を実施

3. 調査対象路線

令和8年度は、緊急輸送道路をはじめ、バス路線など交通量の多い市道を中心に30路線、約9.5kmを調査予定



空洞探査車による調査(1次調査)



スコープカメラによる調査(2次調査)



公園の整備 (上二宮田公園の整備)

八潮市
〈事業説明資料〉

都市整備部公園みどり課 課長 本間
TEL : 048-996-2111 (内線323)
E-mail: koenmidori@city.yashio.lg.jp

目的

土地区画整理事業により用地が確保され、現在、暫定的に供用を開始しているが、国庫補助金の導入により公園整備が可能となったため、令和8年度中に整備を行う。

予算額 **141,700千円**

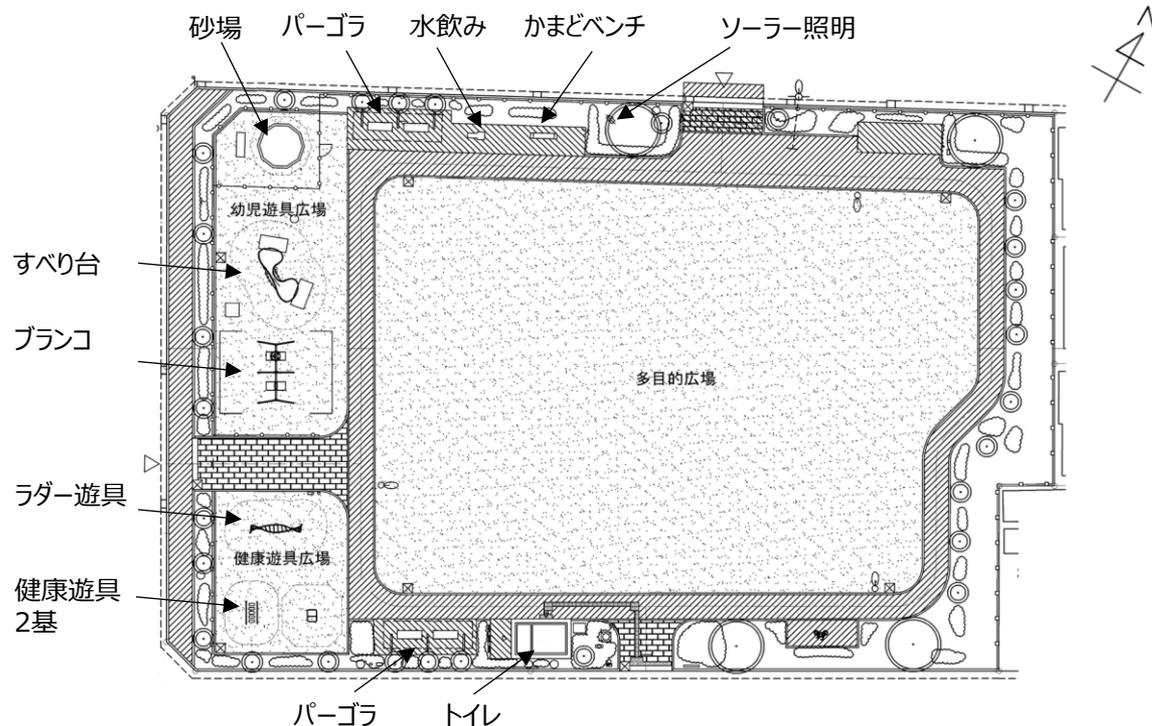
事業概要

【概要】

整備面積：約2,600平方メートル
整備内容：多目的広場のほか、すべり台、砂場、ブランコ、かまどベンチ等（整備については、地域住民とのワークショップにより検討）

【スケジュール】

- ・令和8年度 整備工事
- ・令和9年4月 供用開始





公園の整備 (八潮北公園スケートボード場の整備)

八潮市
〈事業説明資料〉

都市整備部公園みどり課 課長 本間
Tel : 048-996-2111 (内線323)
E-mail: koenmidori@city.yashio.lg.jp

目的

オリンピックの正式種目となり愛好者が増加する一方、騒音等による苦情も増加している。このような中、下河原運動広場でのスケートパーク整備が計画されているが、整備までに時間を要することから、暫定施設として八潮北公園の一部（北西部）にスケートボード場を整備する。

予算額 **58,700千円**

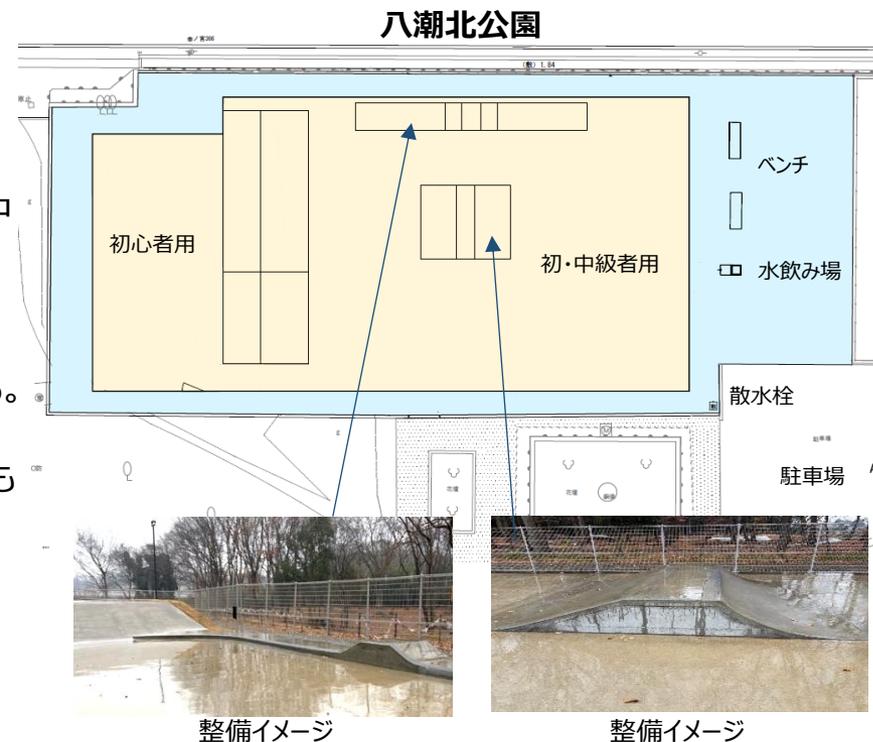
事業概要

【概要】

- ・整備場所の選定理由：早期の整備が可能
(周辺への影響、必要な面積の確保、市内各所からのアクセス等)
- ・整備内容：初心者用と初・中級者用に区分し、初・中級者用エリアに複数のセクションを整備する。(フェンス、ベンチ、水飲み等を設置)
- ・面積：約400平方メートル
- ・運営方針：公園の一部であるため、料金は無料とする。利用時間は利用者や周辺住民と協議して決定する。利用状況に問題が生じた場合については、使用の中止も検討する。
- ・補助金：スポーツ振興くじ助成金の導入を予定

【スケジュール】

- ・令和8年度 整備工事
- ・令和9年4月 供用開始





中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト の推進（排水機場施設整備事業）

八潮市
〈事業説明資料〉



建設部道路治水課 課長 武田
Tel : 048-996-2111 (内線 370)
E-mail: dorochisui@city.yashio.lg.jp

目的

綾瀬川放水路周辺の水害に対する安全性を高めるため、（仮称）幸和排水施設を整備する。

予算額

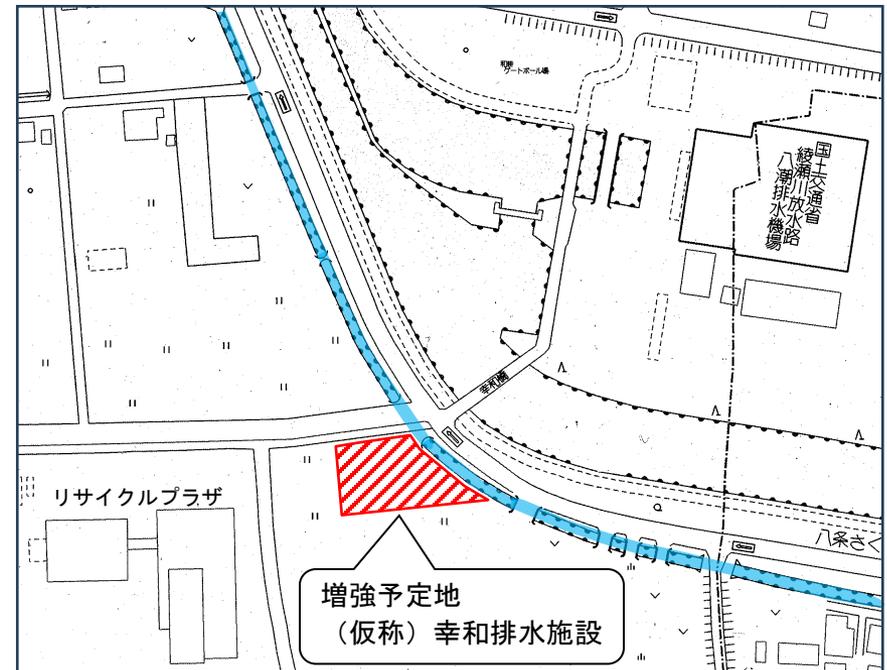
総事業費 1,500,000千円
うち令和8年度事業費 300,000千円

事業概要

綾瀬川放水路周辺の浸水対策として、令和7年度から令和9年度の3カ年で、（仮称）幸和排水施設を整備する。

（仮称）幸和排水施設

- ・場所：八潮市八条2376番1他（右図）
- ・敷地面積：609m²
- ・施設概要：ポンプ設備 1.0m³/s × 2台
- ・工事概要：土木工事（地盤改良、擁壁設置等）
水路工事（引込水路整備）
排水工事（排水管整備）
機械設備（ポンプ設備、除塵機等）
電気設備（受電設備、操作盤等）
付帯工事（フェンス設置等）
- ・工事期間：令和7年度～令和9年度





公共下水道事業の推進

八潮市
〈事業説明資料〉

建設部下水道課 課長 田口
Tel : 048-996-2111 (内線261)
E-mail: gesuido@city.yashio.lg.jp

目的

公共下水道の整備により、都市の健全な発達を促し、市民の生活環境の向上を図る。

予算額

7, 122, 894千円 (うち一般会計からの繰出金 1, 026, 106千円)

事業概要

公共下水道は、市民生活や事業活動によって生じる汚水をきれいにする施設で、河川等の水質保全を図るとともに、浸水から市を守り、衛生的で快適に生活するために欠かせない重要なライフラインのひとつである。

【主な事業】

○汚水施設

- ・ 汚水管路の新設整備
生活環境や公衆衛生の向上、また、河川等の水質保全を目的とし、市街地や区画整理地内の汚水管路整備を行う。
- ・ 既設汚水管路の点検・調査、修繕・改築等
主要な管路となる幹線等について、定期的な点検・調査を行うとともに、修繕・改築等が必要な状況が確認された際には、速やかに対応を図る。
- ・ 西袋汚水中継ポンプ場の修繕・改築等
ポンプ施設の適正な運用を維持するため、施設の修繕・改築等を行う。

○雨水施設

- ・ 雨水管路等の新設整備
雨水を河川へ導くための雨水幹線や区画整理地内の雨水管渠の整備を行う。
- ・ 南後谷ポンプ場の更新工事
ポンプ施設の適正な運用を維持するため、施設の更新工事を行う。



安全・安心のためのインフラ更新等（下水道）

八潮市
〈事業説明資料〉

建設部下水道課 課長 田口
Tel : 048-996-2111 (内線261)
E-mail: gesuido@city.yashio.lg.jp

目的

下水道施設の老朽化対策に向けた点検・調査、設計業務委託等の実施（八潮市公共下水道事業会計）

予算額

（再掲）55,000千円

事業概要

【事業の位置付け】

○下水道施設の老朽化対策は、八潮市ストックマネジメント計画に基づき、計画的に進めている。



施設老朽化の進展状況を考慮し、発生しうるリスクを想定のうえ優先順位を設定し、計画的に施設の**点検・調査、修繕・改築**を行うことで、施設全体の管理を最適化することを目的とした計画。

・計画に基づく主な取組：「ポンプ場の施設更新」「下水道管路の点検・調査」「点検・調査の結果を踏まえた管路更生」

【令和8年度の主な取組】

- 污水管路点検・調査
浮塚・大曽根から中央三丁目地内にかけて布設している污水幹線等について、カメラや目視による点検・調査を行う。
- 管更生設計
調査により、県道松戸草加線の西袋交差点付近の污水管渠に劣化状況が確認されたため、管更生工事に向けた設計を行う。

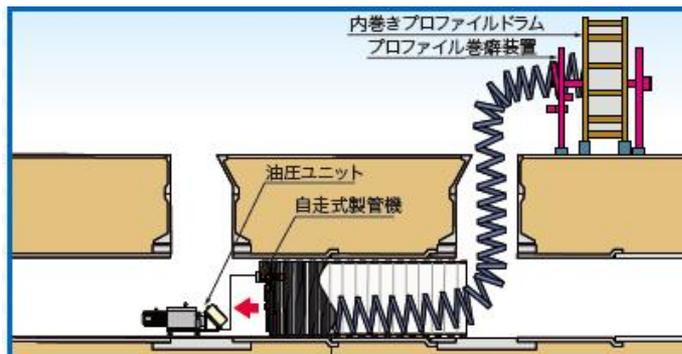
【過去の実績や現在の取組】

- 県道松戸草加線の中央一丁目交差点付近に布設している污水幹線（管径Φ1000mm、延長約200m）において、点検・調査の結果、劣化状況が確認されたため、令和6年度に更生工事を行った。
- 西袋地内の県道松戸草加線を横断する污水管渠（管径Φ900mm、延長約26m）において、点検・調査の結果、劣化状況が確認されたため、令和7年11月に工事請負契約を締結し、令和8年度に管更生工事を実施する計画としている。
- 南後谷ポンプ場について、施設の老朽化調査を行った結果、更新の必要があると判定されたことから、ポンプ施設等の更新を実施している。（令和6年度から令和8年度にかけての継続工事）

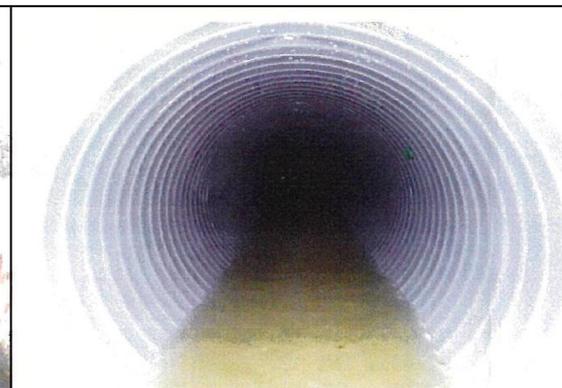
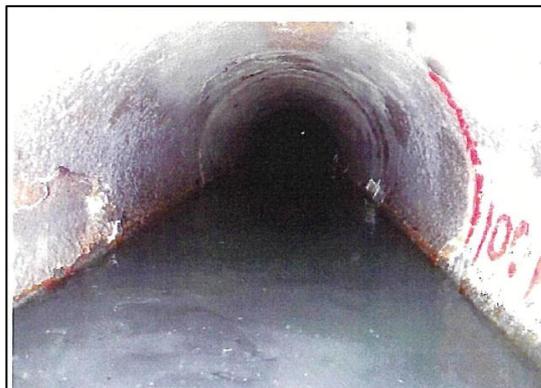
〈管更生の代表的な工法〉

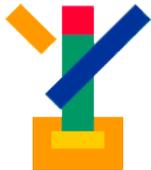
○SPR工法

既存の管内に螺旋状の
管材により新しい管を構
築する工法



- 令和6年度に実施した管
更生工事の更生前(左)
と更生後(右)





水道部施設課 課長 中根
TEL : 048-996-2111 (内線464)
E-mail:suido-shisetsu@city.yashio.lg.jp

目 的

地震などの災害時に水道管の破損・漏水を防ぎ安定して水を供給することができるように、老朽管の更新や新設管の整備において耐震性能を有している管を取り入れることで耐震化・更新を図る。

予 算 額

1, 068, 938千円

事業概要

【事業内容】

- 老朽管の更新
口径 $\Phi 50$ mm $\sim\Phi 600$ mmの管渠を
延長2015.0m更新
- 新設
口径 $\Phi 75$ mm $\sim\Phi 300$ mmの管渠を
延長2515.0m整備

【更新対象管路】

管路の老朽化に伴い漏水発生率が高くなる
ポリエチレン管や石綿セメント管等を優先的に行う。

耐震化・更新工事





生活安全部環境リサイクル課 課長 内海
Tel : 048-996-2111 (内線317)
E-mail: kankyo@city.yashio.lg.jp

目的

地球温暖化対策への関心を高め、温室効果ガス排出量の削減を図るため、省エネ性能の高いエアコン及び冷蔵庫へ「買い換え」を行う方に対して、補助金を交付する。また、再生可能エネルギーの利用促進を図り、地球温暖化対策を推進するため、太陽光発電システム等を設置する方に対して、補助金を交付する。

予算額

省エネ家電買換促進事業補助金 30,000千円
太陽光発電システム等設置費補助金 5,700千円
(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)

事業概要

省エネ家電買換促進事業補助金

◆補助対象機器

省エネエアコン 省エネ冷蔵庫



◆要件

・統一省エネラベルの多段階評価点が**星3以上**
・市内の店舗（販売店）で**買い換えの目的**
で購入し設置したもの
(事前に登録してある市内の店舗に限る) など

◆補助金の額

補助対象機器 1 台につき **5万円**
※補助金の交付は、
1世帯につき補助対象機器いずれか 1台

◆申請期間

令和8年5月1日から(予定)
※混雑緩和のため、郵送申請のみ

太陽光発電システム等設置費補助金

◆補助対象設備及び補助金の額

住宅用

- | | |
|--------------|-----|
| ①太陽光発電システム | 3万円 |
| ②エネファーム | 1万円 |
| ③エコキュート | 1万円 |
| ④蓄電池システム | 5万円 |
| ⑤電気自動車等受給電設備 | 5万円 |
| ⑥ハイブリッド給湯器 | 1万円 |

事業者用

- | | |
|------------|------|
| ①太陽光発電システム | 15万円 |
| ②蓄電池システム | 5万円 |



※ 同一の住宅等において、補助対象設備ごとに1回限り

◆申請期間

令和8年4月1日から(予定)



やしお生涯楽習館の大規模改修

八潮市
〈事業説明資料〉



市民活力推進部市民協働推進課 課長 五十嵐
TEL : 048-996-2111 (内線307)
E-mail: shiminkyodo@city.yashio.lg.jp

目的

平成7年の開館以来、市民活動の場として利用されてきた施設の経年劣化に対する適切な改修及び更新を行うとともに、新たに児童館機能を導入し、こどもから高齢者まで市民活動や地域交流の場として、新たな市民ニーズ等に対応するため、大規模改修を行う。

予算額

建設総事業費	1,690,000千円
令和8年度事業分	1,014,000千円

事業概要

1 主な改修内容

利用者要望による改修

- ・館内照明をLED化
- ・各室及びフリースペースでWi-Fiが利用可能
- ・音響・映像設備機器の簡易化

利便性の向上

- ・荷物搬入のため荷捌き場の設置
- ・市民団体活動室の増室
- ・ゆとりスペース駐車場の設置

児童館を設置

- ・セミナー室1・2、和室等を改修し、児童館を設置

2 スケジュール (予定)

- 令和8年 4月 楽習館休館
7月 改修工事 開始
令和9年 9月 改修工事 終了
11月 リニューアルオープン





水道料金の減額

八潮市
〈事業説明資料〉

水道部経営課 課長 遊馬
Tel : 048-996-2111 (内線458)
E-mail:suido-keiei@city.yashio.lg.jp

目的

水道料金のうち基本料金の全額について、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対する支援として減額する。

予算額

237,881千円（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業）

事業概要

- 1 対象者
水道料金の減額は、給水契約者（官公署等を除く。）約48,400件を対象として実施する。
（この減額に伴う申請手続きは不要）

- 2 対象期間
令和8年4月検針分から7月検針分までの2調定（4か月）分

- 3 減額等の金額（税込）

水道料金の減額分 236,891千円
システム改修費 990千円

口径	減額金額 (2調定分・4か月)
口径 13mm	3,520円
口径 20mm	5,500円
口径 25mm	7,480円
口径 50mm	14,080円
口径 75mm	22,440円



総務部納税課 課長 菅谷
Tel : 048-996-2111 (内線219)
E-mail: nozei@city.yashio.lg.jp

目的

市税等の納付に係る口座振替を推進するため、Web口座振替受付サービスを導入し、納付者の利便性の向上を図る。

予算額

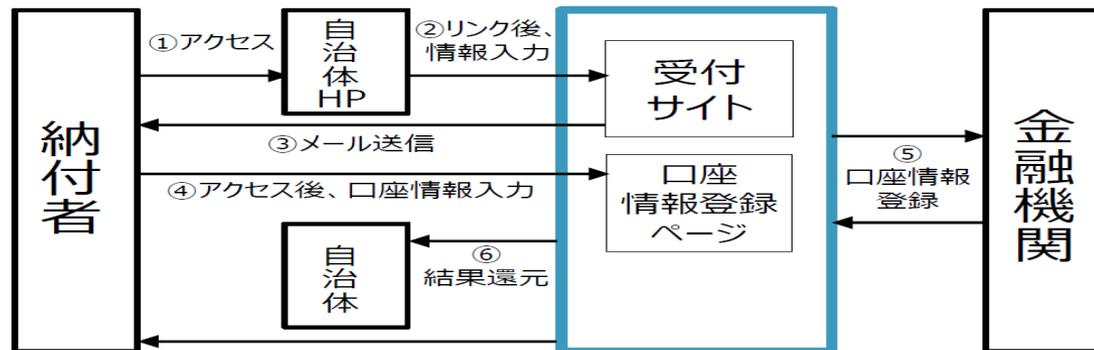
7,486千円

事業概要

【受付方法（現行）】

- ①取扱金融機関窓口：依頼書を提出（届出印押印）
- ②市収納担当課窓口：キャッシュカードで登録（届出印不要）

【Web口座振替受付サービスによる登録の流れ】



【取扱予定科目】

市県民税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）、国民健康保険税など計13科目

【取扱予定金融機関】

銀行、信用金庫、農協など計7機関



自治体DX推進事業

八潮市
〈事業説明資料〉

企画財政部情報政策課 課長 浅見
Tel : 048-996-2111 (内線290)
E-mail:joho@city.yashio.lg.jp

目的

DXによる業務改善を、より実践的な業務課題の解決につなげるため、伴走支援・DX相談会を実施する。また、定型業務の自動化の運用により職員の業務効率化を図りながら、ローコードツールにより作成したアプリを拡充することで市民の利便性の向上と持続的に安定した市民サービスの提供を目指す。

予算額

22,660千円

事業概要

◎ オンライン申請手続の拡充

さらなる市民サービスの向上と職員の窓口対応時間の軽減を図るため、申請業務を担う担当課に対し、伴走支援を実施し、申請手続きのオンライン化を拡充する。

◎ 業務改善に向けたコンサルティングの実施

実際の業務課題から選定したモデルケースに対し、コンサルティングによる業務手順の見直しを実施し、BPR（業務フローの棚卸・業務の根本的な見直し）を実施し、業務プロセスの改革を目指すとともに、主体的な業務改善を行う職員を育成する。

◎ 定型業務の自動化の運用

手書き文書の入力等の定型的なパソコン操作の自動化(RPA) について、令和7年度までに自動化を行った7課8業務を中心に適切に運用し、職員の事務処理時間を短縮する。

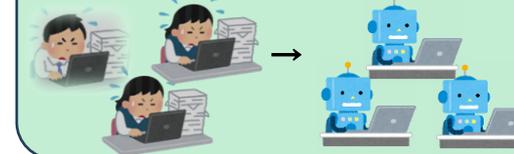
オンライン申請手続の拡充



業務改善に向けた
コンサルティングの実施



定型業務の自動化の運用





八潮市 〈事業説明資料〉

企画財政部公共施設整備課 課長 本松
TEL : 048-996-2111 (内線471)
E-mail: chosha-seibi@city.yashio.lg.jp

新庁舎の整備

目的

新庁舎周辺は八潮市の「都市核」として、シビックセンターの形成に向けた環境改善を図るため、新庁舎北側駐車場及びバスロータリー等整備工事により、来庁者駐車場やバスロータリー、中央広場の整備を進める。

※ 工期については、R7年度～R8年度の実施を予定していたが、入札不調により、R8年度～R9年度に予定変更

予算額

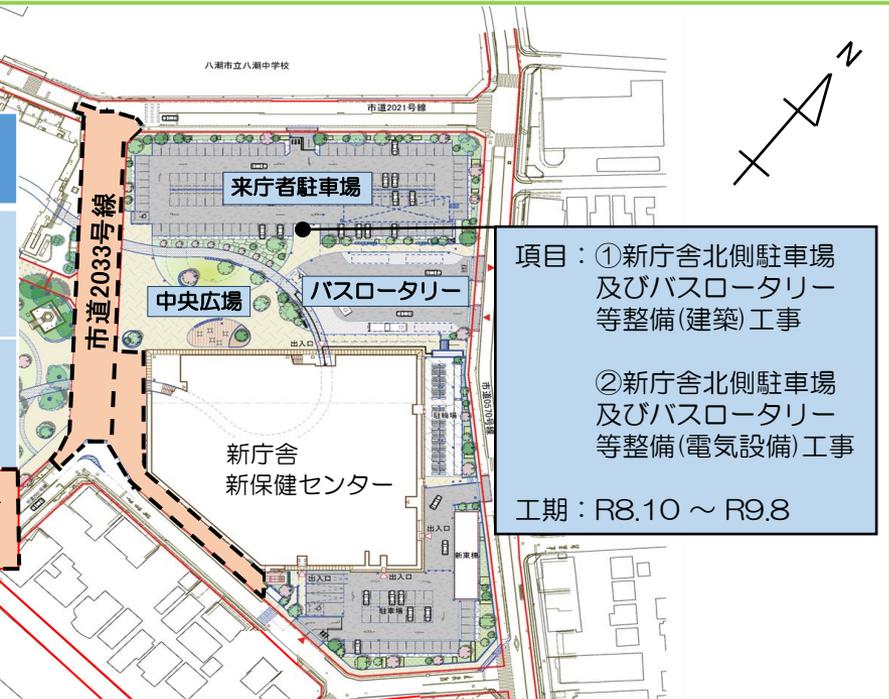
432,000千円

事業概要

【主な整備内容】

	項目	内容	R8年度事業費 (千円)
①	新庁舎北側駐車場及びバスロータリー等整備(建築)工事	来庁者駐車場、バスロータリー、中央広場等の整備	367,800
②	新庁舎北側駐車場及びバスロータリー等整備(電気設備)工事	来庁者駐車場、バスロータリー、中央広場等の整備	64,200

※ 市道2033号線の歩行者専用道路整備は、庁舎西側外構工事と合わせ、R9年度に発注し、実施予定



項目：①新庁舎北側駐車場及びバスロータリー等整備(建築)工事
②新庁舎北側駐車場及びバスロータリー等整備(電気設備)工事
工期：R8.10～R9.8